

SGS Job No. : SZP25-055377
Product Name : cleaning cartridge
Applicant : アンカー・ジャパン株式会社
Model No : V72B0
Product Composition/Raw Materials (Provided by Applicant) : See section 3 Composition/information on ingredients on the SDS
Date of Receipt : 09 Apr 2026
SDS Preparation Period : 09 Apr 2026-11 Jun 2026

Service Requested : Preparation of Safety Data Sheet (SDS) for the product with submitted information, with calculation of the classification and labeling requirement according to JIS Z 7253 : 2019.

Summary : As per request, the contents and formats of the SDS are prepared in accordance with JIS Z 7253 : 2019.

Disclaimer

This Safety Data Sheet (SDS) is provided to the applicant to comply with JIS Z 7253 : 2019, and to convey hazard information of chemicals through the supply chain to ensure safe use. It is not a test report or certificate to ensure product safety.

SGS has integrated product information based on the documents provided by the applicant (i.e., product name, supplier details, product composition, applicable physical data, etc.), and SGS has not conducted independent verification and makes no express or implied warranty regarding the correctness of the information provided.

Bella Yao
Project Engineer

Scan to see the report



2234D2E9



The report would be invalid without authorized signature. The report shall not be reproduced in full, without written approval of the Company. Any unauthorized alteration, forgery or falsification of the content or appearance of this document is unlawful and offenders may be prosecuted to the fullest extent of the law.

Attention: To check the authenticity of testing/inspection report & certificate, please visit the SGS EE C&S Database at <https://rohs.sgsonline.com.cn/> or scan the anti-counterfeiting QR code.

SGS Center, No.143, Zhuzhou Road, Laoshan District, Qingdao, Shandong, China 266101
中国·山东·青岛市崂山区株洲路143号通标中心 邮编: 266101 t E&E (86-532) 68999424

www.sgsgroup.com.cn
sgs.china@sgs.com

cleaning cartridge

アンカー・ジャパン株式会社

バージョン番号: 1.0

安全データシート - JIS Z 7253 : 2019 準拠

初期日付: 02/11/2025

改訂日: 08/06/2026

印刷日: 08/06/2026

S.GHS.JPN.JA

セクション1 化学品及び会社情報

製品に関する情報

製品名	cleaning cartridge
化学物質名	[2-(2-メトキシメチルエトキシ)メチルエトキシ]プロパノール
同義語	データ無し
化学式	C10-H22-O4
他の製品特定手段	データ無し
CAS番号	25498-49-1

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途及び使用上の制限	Print
--------------	-------

安全データシートの製造者または輸入業者の詳細

供給者の会社名称	アンカー・ジャパン株式会社
住所	〒107-6408 東京都港区赤坂二丁目17番22号 赤坂トラストタワー 8階
電話番号	03-4455-7823
FAX番号	Not Available
ホームページ	https://www.ankerjapan.com
e-メール	Not Available

緊急連絡電話番号

緊急対応組織	アンカー・ジャパン株式会社
緊急電話番号	03-4455-7823
その他の緊急電話番号	データ無し

セクション2 危険有害性の要約

化学物質又は混合物の分類

分類 ^[1]	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2, 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分3(麻酔作用)
凡例:	1. SGSによる分類; 2. 日本 NITE GHS 分類データベースによる分類

GHSラベル要素

絵表示:	
------	--



The report would be invalid without authorized signature. The report shall not be reproduce dexcept in full, without written approval of the Company. Any unauthorized alteration, forgery or falsification of the content or appearance of this document is unlawful and offenders may be prosecuted to the fullest extent of the law.

Attention: To check the authenticity of testing/inspection report & certificate, please visit the SGS EE C&S Database at <https://rohs.sgsonline.com.cn/> or scan the anti-counterfeiting QR code.

SGS Center, No.143, Zhuzhou Road, Laoshan District, Qingdao, Shandong, China 266101
中国・山东・青岛市崂山区株洲路143号通标中心 邮编: 266101 tE&E (86-532) 68999424

www.sgsgroup.com.cn
sgs.china@sgs.com

注意喚起語	警告
-------	----

危険有害性情報

H319	強い眼刺激
H336	眠気又はめまいのおそれ

注意書き: 安全対策

P271	屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。
P261	ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
P280	保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
P264	取扱い後は製品が付着した体の部位をよく洗うこと。

注意書き: 応急措置

P305+P351+P338	眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P312	気分が悪いときは医師に連絡すること。
P337+P313	眼の刺激が続く場合: 医師の診察／手当てを受けること。
P304+P340	吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

注意書き: 保管(貯蔵)

P405	施錠して保管すること。
P403+P233	換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

注意書き: 廃棄

P501	内容物／容器は、自治体の規制に従い、認可を受けた有害廃棄物または特別廃棄物の処理施設に廃棄すること。
------	--

製品の危険性に関する追加情報はありません。

セクション3 組成および成分情報

物質

CAS番号	%[重量]	名称	官報公示整理番号		ナノフォーム粒子特性
			化審法	安衛法	
25498-49-1	100	[2-(2-メトキシメチルエトキシ)メチルエトキシ]プロパノール	2-438, 7-97	公表	データ無し

凡例: [e] 内分泌かく乱作用をもつと認められている物質

混合物

物質の組成物について、上記のセクションを参照してください

セクション4 応急措置

必要な応急措置の説明

眼に入った場合	<p>眼に入った場合:</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 直ちにまぶたを指でよく開いて流水で眼を洗浄すること。 ▶ 洗眼は、眼球、瞼の隅々まで水がよく行き渡るように行うこと。 ▶ 中毒情報センターまたは医師からの停止の指示があるまで、または少なくとも15分間は水洗いを継続すること。 ▶ 直ちに病院または医師のもとへ搬送すること。 ▶ 目に損傷がある場合、コンタクトレンズの取り外しは、専門家に任せること。
皮膚に付着した場合	<p>皮膚又は髪に付着した場合:</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 直ちに体および衣服を多量の水で洗うこと。可能であれば緊急用シャワーを使用するのが望ましい。



The report would be invalid without authorized signature. The report shall not be reproduce dexcept in full, without written approval of the Company. Any unauthorized alteration, forgery or falsification of the content or appearance of this document is unlawful and offenders may be prosecuted to the fullest extent of the law.

Attention: To check the authenticity of testing/inspection report & certificate, please visit the SGS EE C&S Database at <https://rohs.sgsonline.com.cn/> or scan the anti-counterfeiting QR code.

SGS Center, No.143, Zhuzhou Road, Laoshan District, Qingdao, Shandong, China 266101
中国・山东・青島市嶗山区株洲路143号通标中心 邮编: 266101 t E&E (86-532) 68999424

www.sgsgroup.com.cn
sgs.china@sgs.com

	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 速やかに、汚染された履物を含む衣類すべて脱ぐこと。 ▶ 流水で皮膚および髪を洗浄すること。中毒情報センターからの停止の指示があるまで洗い続けること。 ▶ 病院または医師のもとへ搬送すること。
吸入した場合	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ガスや燃焼生成物を吸入した場合、汚染区域から退去すること。 ▶ 患者を寝かせ、体を温めて安静を保つこと。 ▶ 義歯等の装具は気道を塞ぐおそれがあるため、可能であれば応急措置を施す前に取り外すこと。 ▶ 呼吸が停止している場合は、デマンドバルブ式人工蘇生器、バグバルブマスク、ポケットマスクなどを使用して人工呼吸を行うこと。必要に応じて心肺蘇生を行うこと。 ▶ 病院または医師のもとへ速やかに搬送すること。
飲み込んだ場合	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 応急措置について、医師に相談すること。 ▶ 緊急入院治療が必要な場合が多い。 ▶ 飲み込んだ場合、無理に吐かせないこと。 ▶ 嘔吐した場合、気道の確保および誤嚥防止のため、患者を前傾あるいは左側臥位にし、可能であれば頭を下にした状態を保つこと。 ▶ 患者の経過観察を行うこと。 ▶ 眠気や意識不明状態などの意識低下がみられる場合、水を与えてはならない。 ▶ 口内を洗い流すために水を与え、その後患者が無理なく飲める量の液体をゆっくりと与えること。 ▶ 速やかに病院または医師のもとへ搬送すること。

医師に対する特別な注意事項

強アルカリ性物質への急性または短期反復曝ばく露に関する情報:

- ▶ 稀ではあるが、軟組織浮腫により呼吸負荷が高まることがある。
- ▶ 直視下での気管内挿管が可能な場合を除き、輪状甲状軟骨間膜切開または気管切開が必要となることがある。
- ▶ 適応があれば酸素を与える。
- ▶ ショック症状は穿孔を示唆し、静脈ラインの確保および輸液投与を絶対的に必要とする。
- ▶ アルカリ性腐食性物質による障害は、脂肪のけん化およびタンパク質の可溶性により組織への深部浸透が許容される「液化壊死」による。

アルカリ性はばく露後も障害を起し続ける。

飲み込んだ場合:

- ▶ 推奨希釈剤は牛乳および水である。
- ▶ 成人にコップ2杯以上の水を与えてはならない。
- ▶ 発熱反応により損傷が悪化することがあるため、中和剤は絶対に与えてはならない。

* 瀉下および嘔吐は絶対に禁忌である。

* 活性炭はアルカリを吸収しない。

* 胃洗浄を行なってはならない。

支持療法の例:

- ▶ 初期には経口栄養を控える。
- ▶ 内視鏡検査により粘膜損傷を確認した場合、最初の48時間以内にステロイドの使用を始める。
- ▶ 外科的介入の必要性を評価する前に、壊死組織の量を注意深く評価する。
- ▶ 嚥下が困難となった(嚥下障害を起こした)場合には医師の診断を受けるよう、患者に指導しておくこと。

皮膚および眼がばく露された場合:

- ▶ 患部を20~30分間洗浄すること。

眼の損傷には生理食塩水を使用すること。[Ellenhorn & Barceloux: Medical Toxicology]

セクション5 火災時の措置

消火剤

- ▶ 泡沫
- ▶ 乾燥化学粉末
- ▶ BCF (規制されていない場合)
- ▶ 二酸化炭素
- ▶ 水スプレーまたは霧 - 大規模火災時のみ

特有の危険有害性

火災の際に避けるべき条件	知見なし。
--------------	-------

消火活動に関する情報

特有の消火方法	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 消防に通報し、事故の場所と危険有害性に関する情報を伝えること。 ▶ 呼吸装置を備えた全身保護衣を着用すること。 ▶ あらゆる手段を用いて、排水路または水路への漏出物の流入を防ぐこと。 ▶ 水の微細噴霧を利用し、鎮火および火災現場周辺の冷却に努めること。 ▶ 液体が溜まっている場所には水噴霧しないこと。 ▶ 高温であると疑われる容器に接近してはならない。 ▶ 火災にばく露された容器は、安全が確保される場所から水噴霧すること。 ▶ 火の通り道とならない場所に容器を移動すること(安全性が確保できる場合のみ)。
---------	---



The report would be invalid without authorized signature. The report shall not be reproduce dexcept in full, without written approval of the Company. Any unauthorized alteration, forgery or falsification of the content or appearance of this document is unlawful and offenders may be prosecuted to the fullest extent of the law.

Attention: To check the authenticity of testing/inspection report & certificate, please visit the SGS EE C&S Database at <https://rohs.sgsonline.com.cn/> or scan the anti-counterfeiting QR code.

SGS Center, No.143, Zhuzhou Road, Laoshan District, Qingdao, Shandong, China 266101
中国・山东・青岛市崂山区株洲路143号通标中心 邮编: 266101 tE&E (86-532) 68999424

www.sgsgroup.com.cn
sgs.china@sgs.com

火災及び爆発の危険性	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 可燃性である。 ▶ 熱または炎にばく露した場合、軽度の火災危険を伴う。 ▶ 加熱時の膨張または分解により、容器が激しく破裂することがある。 ▶ 燃焼時に、刺激性／毒性ガスを放出することがある。 ▶ 刺激性の煙を放出することがある。 ▶ 可燃性物質を含む噴霧は爆発することがある。 <p>有毒ガスを放出することがある。 腐食性ガスを放出することがある。</p>
------------	--

セクション6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

セクション 8 参照

環境に対する注意事項

セクション 12 参照

封じ込め及び浄化の方法及び機材

小規模漏出の場合	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 全ての発火源を除去すること。 ▶ 直ちに全ての漏出物を除去すること。 ▶ 蒸気の吸入、皮膚および目との接触を避けること。 ▶ 保護具を着用し、人体への接触を抑制すること。 ▶ 砂、土、不活性物質またはパーミキュライトを用いて漏出物を吸収し、流出を防ぐこと。 ▶ 拭き取ること。 ▶ 廃棄用の表示がなされた適切な容器へ回収すること。
大規模漏出の場合	<p>中程度の危険有害性</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 現場から人員を退去させ、風上へ移動させること。 ▶ 消防に通報し、事故の場所と危険有害性に関する情報を伝えること。 ▶ 呼吸装置を備えた保護衣および保護手袋を着用すること。 ▶ あらゆる手段を用いて、排水路または水路への漏出物の流入を防ぐこと。 ▶ 禁煙。裸火または発火源の使用禁止。 ▶ 換気量を増やすこと。 ▶ 安全に対処できる場合、漏えいを阻止すること。 ▶ 砂、土、またはパーミキュライトを用いて流出を防ぐこと。 ▶ リサイクル用の表示がなされた容器へ再利用可能な製品を回収すること。 ▶ 砂、土、またはパーミキュライトを用いて残留物を吸収すること。 ▶ 固体残留物を回収し、廃棄用の表示がなされたドラム缶に入れ密封すること。 ▶ 現場を洗浄し、排水路への流入を防ぐこと。 ▶ 排水路または水路の汚染が生じた場合、救急隊に報告すること。

個人用保護具に関する情報については、SDSのセクション8をご参照ください。

セクション7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱のための予防措置

安全取扱注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 皮膚接触や吸入を避けてください。 ▶ 過度の曝露の危険がある場合は保護衣を着用してください。 ▶ 換気の良い場所で使用してください。 ▶ くぼみや溝に濃度が高まらないようにしてください。 ▶ 絶対に 空気の安全を確認するまで密閉空間に入らないでください。 ▶ 喫煙、裸火、着火源を避けてください。 ▶ 不適当な材料との接触を避けてください。 ▶ 取り扱い時は、飲食や喫煙をしないでください。 ▶ 容器は使用しないときはしっかり密封してください。 ▶ 容器の物理的損傷を避けてください。 ▶ 取り扱い後は必ず石けんと水で手を洗ってください。 ▶ 作業着は別々に洗濯してください。 ▶ 適切な作業慣行を守ってください。 ▶ SDSに記載されたメーカーの保管および取扱いの推奨事項を遵守してください。 ▶ 作業環境の安全を確保するため、空気の安全は定期的に暴露基準と照合して確認してください。 ▶ 製品で濡れた衣服を皮膚に接触したままの状態にしないこと。
他の情報	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 元の容器のまま保管すること。 ▶ 容器を完全に密封して保管すること。



The report would be invalid without authorized signature. The report shall not be reproduce dexcept in full, without written approval of the Company. Any unauthorized alteration, forgery or falsification of the content or appearance of this document is unlawful and offenders may be prosecuted to the fullest extent of the law.

Attention: To check the authenticity of testing/inspection report & certificate, please visit the SGS EE C&S Database at <https://rohs.sgs.com.cn/> or scan the anti-counterfeiting QR code.

SGS Center, No.143, Zhuzhou Road, Laoshan District, Qingdao, Shandong, China 266101
中国・山东・青岛市崂山区株洲路143号通标中心 邮编: 266101 t E&E (86-532) 68999424

www.sgs.com.cn
sgs.china@sgs.com

- ▶ 禁煙。裸火または発火源となるものの使用禁止。
- ▶ 換気の良い冷乾所に保管すること。
- ▶ 混触危険物質および食品容器から隔離して保管すること。
- ▶ 容器の損傷を避け、漏れを定期的に確認すること。
- ▶ 保存および取り扱いに関する製造者の指示に従うこと。

混触危険性を含む、安全な保管条件

適切な保管条件	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 金属缶またはドラム缶 ▶ 製造者が推奨する容器を使用すること。 ▶ すべての容器に明確なラベルが貼り付けられていることおよび漏れがないことを確認すること。
避けるべき保管条件	

セクション8 ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター

- 許容濃度(OEL)
 - 成分に関する情報
- データ無し

ばく露管理

設備対策	<p>工学的管理(設備対策)は、危険有害性を排除するため、または作業員を危険有害性から防御するために使用される手法である。適切に設計された工学的管理(設備対策)により、通常、作業員が関与することなく、作業員を効果的に保護することができる。</p> <p>工学的管理(設備対策)の基本:</p> <p>工程管理 - 作業または作業工程に変更を加え危険性を低減する。</p> <p>放出源の密閉および/または隔離 - 作業員を物理的危険有害性から隔離する。換気 - 効果的に作業環境の空気を入れ替える。適切に設定されている場合、換気により空気中の汚染物質を排除または希釈することができる。換気システムは、特定の工程および使用する化学物質または汚染物質に合わせて設計する必要がある。</p> <p>雇用主は、作業員の過剰ばく露を避けるために複数の制御手法を用いる必要がある。</p> <p>通常、局所排気装置を必要とする。過剰ばく露の可能性がある場合は、認可を受けた呼吸用保護具を着用する。安全性を確保するために、保護具は正しく装着することが重要である。特定の環境下では送気マスクを必要とすることがある。安全性を確保するために、保護具は正しく装着することが重要である。</p> <p>場合によっては、認可を受けた自給式呼吸器(SCBA)を必要とすることがある。</p> <p>倉庫あるいは閉鎖的な保管場所では、十分な換気を行うこと。汚染物質を効果的に除去するために必要となる新鮮な循環空気の「制御風速」は、作業場で発生する汚染物質を含む空気の「脱出」速度により異なる。</p>										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>汚染物質の種類:</th> <th>気流速度:</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(静止空気中において)タンクから蒸発した溶剤、蒸気、脱脂剤など</td> <td>0.25-0.5 m/秒 (50-100 f/分)</td> </tr> <tr> <td>注入作業、断続的な容器充填、低速コンベア輸送、溶接、飛散、めっき(酸性ガス)、酸洗いから生じるエアゾール、ガス(発生源からの緩やかな放出)</td> <td>0.5-1 m/秒 (100-200 f/分)</td> </tr> <tr> <td>直接噴霧、小型ブースでのスプレー塗装、ドラム缶充填、コンベヤー荷積み、粉碎粉じん、ガス放出(気流が速い場所への放出)</td> <td>1-2.5 m/秒 (200-500 f/分)</td> </tr> <tr> <td>研削、吹き付け加工、タンブリング、高回転機器から発生する粉じん(気流が非常に激しく速い場所への高初速度での放出)</td> <td>2.5-10 m/秒 (500-2000 f/分)</td> </tr> </tbody> </table>	汚染物質の種類:	気流速度:	(静止空気中において)タンクから蒸発した溶剤、蒸気、脱脂剤など	0.25-0.5 m/秒 (50-100 f/分)	注入作業、断続的な容器充填、低速コンベア輸送、溶接、飛散、めっき(酸性ガス)、酸洗いから生じるエアゾール、ガス(発生源からの緩やかな放出)	0.5-1 m/秒 (100-200 f/分)	直接噴霧、小型ブースでのスプレー塗装、ドラム缶充填、コンベヤー荷積み、粉碎粉じん、ガス放出(気流が速い場所への放出)	1-2.5 m/秒 (200-500 f/分)	研削、吹き付け加工、タンブリング、高回転機器から発生する粉じん(気流が非常に激しく速い場所への高初速度での放出)	2.5-10 m/秒 (500-2000 f/分)
	汚染物質の種類:	気流速度:									
	(静止空気中において)タンクから蒸発した溶剤、蒸気、脱脂剤など	0.25-0.5 m/秒 (50-100 f/分)									
注入作業、断続的な容器充填、低速コンベア輸送、溶接、飛散、めっき(酸性ガス)、酸洗いから生じるエアゾール、ガス(発生源からの緩やかな放出)	0.5-1 m/秒 (100-200 f/分)										
直接噴霧、小型ブースでのスプレー塗装、ドラム缶充填、コンベヤー荷積み、粉碎粉じん、ガス放出(気流が速い場所への放出)	1-2.5 m/秒 (200-500 f/分)										
研削、吹き付け加工、タンブリング、高回転機器から発生する粉じん(気流が非常に激しく速い場所への高初速度での放出)	2.5-10 m/秒 (500-2000 f/分)										
<p>各範囲における最適値の決定要素:</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>下限値</th> <th>上限値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1: 室内空気流が最少または捕捉しやすい</td> <td>1: 室内空気流が乱れている</td> </tr> <tr> <td>2: 汚染物質の毒性が低いまたは抑制的効果のみを有する</td> <td>2: 汚染物質の毒性が高い</td> </tr> <tr> <td>3: 発生が断続的で少量</td> <td>3: 発生量が多く、使用頻度が高い</td> </tr> <tr> <td>4: 大型排気フードまたは空気流量が多い</td> <td>4: 小型排気フードまたは局所制御のみ</td> </tr> </tbody> </table>	下限値	上限値	1: 室内空気流が最少または捕捉しやすい	1: 室内空気流が乱れている	2: 汚染物質の毒性が低いまたは抑制的効果のみを有する	2: 汚染物質の毒性が高い	3: 発生が断続的で少量	3: 発生量が多く、使用頻度が高い	4: 大型排気フードまたは空気流量が多い	4: 小型排気フードまたは局所制御のみ	
下限値	上限値										
1: 室内空気流が最少または捕捉しやすい	1: 室内空気流が乱れている										
2: 汚染物質の毒性が低いまたは抑制的効果のみを有する	2: 汚染物質の毒性が高い										
3: 発生が断続的で少量	3: 発生量が多く、使用頻度が高い										
4: 大型排気フードまたは空気流量が多い	4: 小型排気フードまたは局所制御のみ										
<p>理論的には、単一の吸入パイプの開口部から遠くなるにつれ、気流速度は急速に落ちる。一般的に、速度は吸入口からの距離の二乗に比例して減少する(単純なプロセスの場合)。したがって、吸入口における気流速度は、汚染源からの距離を考慮して調節すべきである。例えば、吸入口から2m離れたタンクで発生した溶剤を吸引するには、吸入ファンの気流速度は、最低1~2m/秒(200~400ft/分)であるべきである。吸入装置の機能に欠陥を生じるような機械的要素を考慮すると、吸入システムを導入もしくは使用する際には、理論上の気流速度に10以上の係数をかけることが不可欠である。</p>											



The report would be invalid without authorized signature. The report shall not be reproduce dexcept in full, without written approval of the Company. Any unauthorized alteration, forgery or falsification of the content or appearance of this document is unlawful and offenders may be prosecuted to the fullest extent of the law.

Attention: To check the authenticity of testing/inspection report & certificate, please visit the SGS EE C&S Database at <https://rohs.sgsonline.com.cn/> or scan the anti-counterfeiting QR code.

SGS Center, No.143, Zhuzhou Road, Laoshan District, Qingdao, Shandong, China 266101
中国・山东・青岛市崂山区株洲路143号通标中心 邮编: 266101 tE&E (86-532) 68999424

www.sgsgroup.com.cn
sgs.china@sgs.com

<p>保護具</p>	
<p>眼/顔面の保護</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 目を継続的に保護する必要がある場合は、穴が開いていないサイドシールド付きの安全メガネを着用することが望ましい。物質を大量に扱う場合、周りに飛散する危険性がある場合、または物質に圧力が掛けられている場合は、通常のメガネでは目を完全に保護することはできない。 ▶ 物質が目に入る危険性がある場合は、ケミカルゴーグルを着用すること。顔面に密着させて使用すること。[AS/NZS 1337.1, EN166 またはその他の国家規格] ▶ 保護面(最低20cm)は、補助的に必要とされることはあるものの、眼を保護する上での主要な保護具ではない。保護面は、顔を保護するためのものである。 ▶ ケミカルゴーグルおよび保護面の代用として、ガスマスクを使用しても良い。 ▶ コンタクトレンズの使用は、特殊な危険有害性を引き起こすことがある。ソフトコンタクトレンズは、刺激物を吸収・濃縮することがある。レンズの装着および使用制限を明記した方針文書を作成の種類または場所ごとに作成しておくこと。当該文書には、レンズによる使用化学物質群の吸収および吸着に関する評価結果、および障害例の記録等を掲載すること。医療関係者や救急隊員はレンズの取り外しについての訓練を受け、同時に適切な器具を速やかに使用できるよう準備しておくべきである。化学物質へのばく露時には、直ちに洗眼し、速やかにレンズを取り外すこと。眼の発赤または刺激の初期兆候が見られる場合には、レンズを取り外すこと。レンズの取り外しは、清潔な環境において、手をよく洗ってから行なうべきである。[CDC NIOSH Current Intelligence Bulletin 59]
<p>皮膚の保護</p>	<p>以下の手の保護具を参照してください。</p>
<p>手/足の保護</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 肘丈のポリ塩化ビニル製手袋 ▶ 腐食性液体を扱う場合、流出物が靴の中に入るのを避けるために、ズボンの裾は靴の外に出しておくこと。 <p>適切な手袋の選択は、材質だけでなく、製造業者間で異なる品質保証にも注意する必要がある。化学品が複数の化学物質の調剤である場合、手袋材質の耐久性は事前に計算することができず、したがって、使用前に確認しておくことが重要である。物質に対する正確な破過時間は、保護手袋製造業者から得ることができ、最終的な選択の際に重視するものである。個人衛生は効果的な手の保護の重要な要素である。手袋は清潔な手に着用する必要がある。手袋使用後は、手を洗浄し、完全に乾燥させる必要がある。無香料の保湿剤を使用することが望ましい。</p> <p>手袋種類の適合性と耐久性は使用用途による。手袋の選定における重要な要因は次のとおりである:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 接触頻度および時間、 ・ 手袋材料の耐化学品性、 ・ 手袋の厚さ、 ・ 作業性 <p>関連する規格に適合した手袋を使用すること(欧州EN374, US F739, AS/NZS 2161.1または国内同等規格等)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 長期使用または高頻度の繰り返し接触が発生することがある場合、保護クラス5以上の手袋の使用が望ましい(EN374, AS/NZS 2161.1または国内同等規格による計測で、破過時間240分を超えるもの)。 ・ 短時間の接触のみ予定されている場合、保護クラス3以上の手袋の使用が望ましい(EN374, AS/NZS 2161.1または国内同等規格による計測で、破過時間60分を超えるもの)。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 手袋に使用されるポリマー種類には、動作による影響が少ないものがあり、長期使用の際にはこのことを考慮するべきである。 ・ 汚染された手袋は交換すること。 <p>あらゆる用途で、ASTM F-739-96に定義されているように、手袋は次のように評価されている:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 優良 破過時間 > 480分 ・ 良 破過時間 > 20分 ・ 可 破過時間 < 20分 ・ 推奨しない 手袋材料の劣化時 <p>一般的な用途では、通常0.35mmより厚い手袋が推奨される。</p> <p>手袋の透過性は材質の構造に依存し、厚さは必ずしも特定の化学品に対する耐性を表すものではないことに注意が必要である。そのため、手袋は、作業要件を考慮し、破過時間の知識に基づき選択されるべきである。</p> <p>手袋の厚さはまた、製造業者、手袋種類またはモデルにより異なることがある。したがって、作業に最も適した手袋を選択するためには、製造業者の技術データを常に考慮すべきである。</p> <p>注意: 実行中の作業により、様々な厚さの手袋が、特定の作業を行うために必要となる場合がある。例:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 薄手の手袋(0.1mm以下まで)は、手先の器用さが要求される作業時に推奨される。しかし、このタイプの手袋は、短い保護時間のみ考慮されており、通常は使い捨てが想定される。 ・ 厚手の手袋(3mm以上)は、摩耗または穿孔の可能性があり、機械的(および化学的)リスクがある作業時に推奨される。 <p>手袋は清潔な手に着用する必要がある。手袋使用後は、手を洗浄し、完全に乾燥させる必要がある。無香料の保湿剤を使用することが望ましい。</p>
<p>身体の保護</p>	<p>以下の他の保護具を参照してください。</p>
<p>他の保護</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 防護用密閉服(つなぎ型) ▶ 塩化ビニル製エプロン ▶ 保護クリーム ▶ 皮膚洗浄クリーム ▶ 洗眼用設備

セクション9 物理的及び化学的性質



The report would be invalid without authorized signature. The report shall not be reproduce dexcept in full, without written approval of the Company. Any unauthorized alteration, forgery or falsification of the content or appearance of this document is unlawful and offenders may be prosecuted to the fullest extent of the law.

Attention: To check the authenticity of testing/inspection report & certificate, please visit the SGS EE C&S Database at <https://rohs.sgs.com.cn/> or scan the anti-counterfeiting QR code.

SGS Center, No.143, Zhuzhou Road, Laoshan District, Qingdao, Shandong, China 266101
中国・山东・青島市嶗山区株洲路143号通标中心 邮编: 266101 tE&E (86-532) 68999424

www.sgs.com.cn
sgs.china@sgs.com

物理的および化学的性質に関する基本情報

外観	Clear		
物理的状態	液体	相対密度 (水 = 1)	0.97 g/cm ³ (20 ° C)
臭い	微臭	n-オクタノール/水分配係数	データ無し
嗅覚閾値	データ無し	自然発火点 (°C)	>277 ° C (531 ° F)
pH	14 mm ² /s .40°C	分解温度 (°C)	データ無し
融点/凝固点 (°C)	-77.8 ° C (-108.0 ° F)	動粘性率 (cSt)	データ無し
沸点/初留点/沸点範囲 (°C)	241-255	モル質量 (g/mol)	データ無し
引火点 (°C)	>113 ° C open cup	味	データ無し
蒸発速度	データ無し	爆発性	データ無し
可燃性	該当しない	酸化特性	データ無し
爆発上限界 (%)	データ無し	表面張力 (dyn/cm or mN/m)	データ無し
爆発下限界 (%)	データ無し	揮発性成分 (%vol)	データ無し
蒸気圧 (kPa)	<0.01 hPa(20 ° C)	ガスグループ	データ無し
溶解度	水溶性	pH (溶液) (1%)	データ無し
相対ガス密度 (空気 = 1)	>1	揮発性有機化合物 g/L	データ無し
燃焼熱 (kJ/g)	データ無し	着火距離 (cm)	データ無し
炎の高さ (cm)	データ無し	炎の持続時間 (秒)	データ無し
密閉空間での着火時間相当 (秒/立方メートル)	データ無し	密閉空間での着火爆燃密度 (グラム/立方メートル)	データ無し
ナノフォーム溶解度	データ無し	ナノフォーム粒子特性	データ無し
粒子サイズ	データ無し		

セクション10 安定性及び反応性

反応性	セクション 7 参照
化学的安定性	<ul style="list-style-type: none"> 混触危険性物質が存在する。 製品は安定していると考えられる。 危険な重合反応は起こらないと考えられる。
危険有害反応可能性	セクション 7 参照
避けるべき条件	セクション 7 参照
混触危険物質	セクション 7 参照
危険有害な分解生成物	セクション 5 参照

セクション11 有害性情報

毒物学的影響に関する情報

a) 急性毒性	利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていません。
b) 皮膚腐食性/刺激性	利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていません。
c) 眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性	この材料を目に害を及ぼすまたは刺激的なものとして分類するのに十分な証拠があります
d) 呼吸器感受性又は皮膚感受性	利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていません。
e) 生殖細胞変異原性	利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていません。
f) 発がん性	利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていません。
g) 生殖毒性	利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていません。
h) 特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	この材料を単回曝露で特定の臓器に有毒と分類するのに十分な証拠があります
i) 特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていません。



The report would be invalid without authorized signature. The report shall not be reproduce dexcept in full, without written approval of the Company. Any unauthorized alteration, forgery or falsification of the content or appearance of this document is unlawful and offenders may be prosecuted to the fullest extent of the law.

Attention: To check the authenticity of testing/inspection report & certificate, please visit the SGS EE C&S Database at <https://rohs.sgsonline.com.cn/> or scan the anti-counterfeiting QR code.

SGS Center, No.143, Zhuzhou Road, Laoshan District, Qingdao, Shandong, China 266101
中国・山东・青岛市崂山区株洲路143号通标中心 邮编: 266101 tE&E (86-532) 68999424

www.sgsgroup.com.cn
sgs.china@sgs.com

j) 誤えん有害性	利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていません。	
吸入した場合	呼吸器刺激性を引き起こす可能性がある。このような刺激性に対する身体反応により、深刻な肺障害を引き起こす可能性がある。腐食性塩基を吸入すると、気道を刺激することがある。気道刺激の症状には、咳、窒息、痛みおよび粘膜の損傷が含まれる。重症の場合、時には数時間から数日後に肺の腫大がみられることがある。低血圧、脈拍の低下、頻脈および有響音が生じることもある。蒸気の吸入により、眠気および目まいが生じることがある。眠気、注意力の低下、反射能力の喪失、協調性の欠如および目まいを伴うことがある。 EC指令または他の分類基準により、「吸入すると有害」に分類されていない、これは、動物またはヒトデータが不足しているためである。しかしながら、データが不足している場合、作業環境下では、ばく露を最小限に抑え適切な制御手法を用いて蒸気、ガス、エアゾールを抑制することが必要である。	
飲み込んだ場合	アルカリ性腐食性物質の経口摂取は、口周囲の熱傷、粘膜の潰瘍化・腫脹、唾液の過剰分泌を引き起こし、言語障害および嚥下困難を伴うことがある。食道および胃に灼熱痛が走り、嘔吐と下痢がそれに続くことがある。喉頭蓋が腫れ、呼吸困難を引き起こし、窒息することがある。急性循環不全（ショック）が起こることもある。摂取直後または数週間から数年後に、重度の食道狭窄または幽門狭窄を発症することがある。重度のばく露により、腹部および食道に穿孔が生じ、胸下付近の痛み、腹部硬直、発熱を伴う胸部感染症または腹腔内感染症を引き起こすことがある。上記いずれの場合も、死に至ることがある。 EC指令または他の分類基準により、「飲み込むと有害」に分類されていない。これは、裏付けとなる動物またはヒトにおける証拠が不足しているためである。	
皮膚に付着した場合	皮膚との直接接触は、化学熱傷を引き起こすことがある。皮膚接触により、(EC指令の分類に基づく) 有害な健康影響を及ぼす物質とは考えられていない。外傷、病変部または擦り傷を通じて体内に侵入すると、健康被害を引き起こすことがある。	
眼に入った場合	眼に入った場合、本物質は、深刻な眼障害を引き起こす。塩基性の腐食性物質が眼に入った場合、痛みや熱傷を引き起こすことがある。目の腫れ、上皮損傷、角膜混濁、光彩などの症状が出ることもある。軽症の場合は完治することが多いが、重症の場合は、持続性の腫れ、瘢痕、恒常的な混濁、眼球膨張、白内障、眼瞼の眼球への癒着および失明などの合併症を伴い、症状が長引くことがある。	
慢性毒性	腐食性物質への反復または長期ばく露により、菌の酸蝕、口腔内の炎症性および潰瘍性変性、またはまれに顎の壊死などの症状を引き起こすことがある。咳を伴う気管支炎や気管支肺炎による発作が頻繁に生じることがある。また、胃腸障害が生じることもある。慢性的なばく露により、皮膚炎や結膜炎を引き起こすことがある。 呼吸器刺激物への長期ばく露により、呼吸困難および全身性の疾患を伴う気道疾患を引き起こすことがある。 反復または長期的な職業ばく露により物質が体内に蓄積し、その結果身体に害を及ぼすことがある。	
cleaning cartridge	毒性	刺激性
	経口(ラット) LD50: 3200 mg/kg ^[2] 経皮(ウサギ) LD50: 15440 mg/kg ^[2]	皮膚: 有害作用は認められない(刺激性なし) ^[1] 眼: 有害作用は認められない(刺激性なし) ^[1]
凡例:	1. 欧州ECHA登録物質 - 急性毒性 - から得られた値。2. *の値は製造者のSDSから得られた値。特に注記のないデータはRTECSから抽出した値。	

急性毒性	×	発がん性	×
皮膚腐食性/刺激性	×	生殖毒性	×
眼に対する重篤な損傷性 /眼刺激性	✓	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	✓
呼吸器感作性又は皮膚感作性	×	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	×
生殖細胞変異原性	×	誤えん有害性	×

凡例: × - データ利用不可または、区分に該当しない
✓ - 分類済み

内分泌かく乱作用

内分泌かく乱作用を示す証拠は、最新の文献では見つからない。

セクション12 環境影響情報

生態毒性



The report would be invalid without authorized signature. The report shall not be reproduce dexcept in full, without written approval of the Company. Any unauthorized alteration, forgery or falsification of the content or appearance of this document is unlawful and offenders may be prosecuted to the fullest extent of the law.

Attention: To check the authenticity of testing/inspection report & certificate, please visit the SGS EE C&S Database at <https://rohs.sgsonline.com.cn/> or scan the anti-counterfeiting QR code.

SGS Center, No.143, Zhuzhou Road, Laoshan District, Qingdao, Shandong, China 266101
中国・山东・青島市嶗山区株洲路143号通标中心 邮编: 266101 tE&E (86-532) 68999424

www.sgsgroup.com.cn
sgs.china@sgs.com

cleaning cartridge	エンドポイント	試験期間 (時間)	種	値	出典
	EC50(ECx)	48h	甲殻類	>10mg/l	1
	EC50	48h	甲殻類	>10mg/l	1
	EC50	96h	藻類または他の水生植物	9069mg/l	2
	LC50	96h	魚類	11619mg/l	2

凡例: 1. IUCLID毒性データ 2. 欧州ECHA登録物質 - 生態毒性情報 - 水生毒性 3. 米国環境保護庁, Ecotoxデータベース - 水生毒性データ 4. EGETOC水生環境有害性評価データ 5. NITE (日本) - 生物濃縮性データ 6. METI (日本) - 生物濃縮性データ 7. ベンダーデータ から抽出

下水道または水路に排出しないこと。

残留性・分解性

成分	残留性: 水域/土壌	残留性: 大気
[2-(2-メトキシメチルエトキシ)メチルエトキシ]プロパノール	高	高

生体蓄積性

成分	生物濃縮性
[2-(2-メトキシメチルエトキシ)メチルエトキシ]プロパノール	低 (LogKOW = -0.2027)

土壌中の移動性

成分	移動性
[2-(2-メトキシメチルエトキシ)メチルエトキシ]プロパノール	低 (Log KOC = 10)

内分泌かく乱作用

内分泌かく乱作用を示す証拠は、最新の文献では見つからない。

その他の有害影響

オゾン層破壊作用を示す証拠は、最新の文献では見つからない。

セクション13 廃棄上の注意

廃棄方法

<p>製品/容器/包装の廃棄方法</p>	<p>廃棄物の処理要件を定める法規制は、国や地域により異なる。現地で施行されている法規制を確認すること。地域によっては、特定廃棄物の追跡管理が必要となる。</p> <p>段階的な管理が一般的である(取扱者による調査が必要):</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ リデュース - 廃棄物の発生抑制 ▶ リユース - 再使用 ▶ リサイクル - 再生資源の利用 ▶ 廃棄 (最終手段) <p>本製品は、未使用の場合や汚染されていないが意図する用途に適さない場合には、リサイクルしてもよい。汚染されている場合には、ろ過、蒸留またはその他の方法による再生が可能な場合もある。このような判断をする場合、保管寿命も考慮すべきである。取扱い中に物質の性質が変わる可能性があり、その場合には再生利用や再使用が適切とはなり得ない点に注意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 器具の洗浄に用いた洗浄水は排水路に流入させないこと。 ▶ 器具の洗浄に用いた洗浄水は、排出する前にすべて回収し適切な処理を施す必要がある。 ▶ 下水道への排出は国内法規制の対象となることあるため、常に、その国内法規制の要件を考慮しなければならない。 ▶ 不明な点は、担当当局に問い合わせること。 ▶ 可能な限り再生利用する。 ▶ 適切な処置または処理施設が特定できない場合には、再利用の選択肢について製造業者に相談するか、廃棄について地域/地方の廃棄物管理当局に問い合わせる。
----------------------	---



The report would be invalid without authorized signature. The report shall not be reproduce dexcept in full, without written approval of the Company. Any unauthorized alteration, forgery or falsification of the content or appearance of this document is unlawful and offenders may be prosecuted to the fullest extent of the law.

Attention: To check the authenticity of testing/inspection report & certificate, please visit the SGS EE C&S Database at <https://rohs.sgsonline.com.cn/> or scan the anti-counterfeiting QR code.

SGS Center, No.143, Zhuzhou Road, Laoshan District, Qingdao, Shandong, China 266101
中国・山东・青岛市崂山区株洲路143号通标中心 邮编: 266101 tE&E (86-532) 68999424

www.sgsgroup.com.cn
sgs.china@sgs.com

▶ 認可を受けた処理施設で処理および中和する。処理方法: 適切な希酸で中和した後、認可を受けた埋め立て施設での埋め立て処理、または認可を受けた装置を用いた焼却処分(適切な可燃性物質と混合した後)。
▶ 空容器を除染する。容器の洗浄および処分が終了するまで、表示されている安全規定を遵守する。

セクション14 輸送上の注意

要求されるラベル

海洋汚染物質	該当しない
--------	-------

陸上輸送 (UN): 危険物輸送規制対象外

航空輸送 (ICAO-IATA / DGR): 危険物輸送規制対象外

海上輸送 (IMDG-Code / GGVSee): 危険物輸送規制対象外

14.7. IMO規則による海上ばら積み輸送

14.7.1. MARPOL 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送

製品名	汚染カテゴリー	船種
[2-(2-メトキシメチルエトキシ)メチルエトキシ]プロパノール	Z	3

14.7.2. MARPOL 附属書 V 及び IMSBC コードによるばら積み輸送

製品名	グループ
[2-(2-メトキシメチルエトキシ)メチルエトキシ]プロパノール	該当しない

14.7.3. IGC コードによるばら積み輸送

製品名	輸送タイプ
[2-(2-メトキシメチルエトキシ)メチルエトキシ]プロパノール	該当しない

セクション15 適用法令

物質又は混合物に特有な安全、健康および環境に関する規制

[2-(2-メトキシメチルエトキシ)メチルエトキシ]プロパノール に関する適用法令

- 日本 労働安全衛生法-名称等を表示すべき有害物質 (2026年4月施行)
- 日本 労働安全衛生法: 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物
- 日本 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律: 既存化学物質/新規公示化学物質
- 日本 政府によるGHS分類
- 日本労働安全衛生法 (ISHA) - 既存/新規公示化学物質 (日本語)

追加規制情報

該当しない

労働安全衛生法	名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物 通知対象物質	
	政令名称	政令番号
	1-[1-[1-(1-メトキシプロパン-2-イル)オキシ]プロパン-2-イル]オキシ]プロパン-2-オール	規則別表第2の2179
	表示対象物質	



The report would be invalid without authorized signature. The report shall not be reproduce dexcept in full, without written approval of the Company. Any unauthorized alteration, forgery or falsification of the content or appearance of this document is unlawful and offenders may be prosecuted to the fullest extent of the law.

Attention: To check the authenticity of testing/inspection report & certificate, please visit the SGS EE C&S Database at <https://rohs.sgsonline.com.cn/> or scan the anti-counterfeiting QR code.

SGS Center, No.143, Zhuzhou Road, Laoshan District, Qingdao, Shandong, China 266101 www.sgsgroup.com.cn
中国・山东・青岛市崂山区株洲路143号通标中心 邮编: 266101 tE&E (86-532) 68999424 sgs.china@sgs.com

	政令名称		政令番号
	1-[[1-[(1-メトキシプロパン-2-イル)オキシ]プロパン-2-イル]オキシ]プロパン-2-オール		規則別表第2の2179
	製造の許可を受けるべき有害物		
	政令名称	政令番号	
	該当しない	該当しない	
	関連する法令・条例		
	危険物 - 酸化性の物	該当しない	
	危険物 - 引火性の物	消防法	
	有機溶剤	該当しない	
	特定化学物質	該当しない	
PRTR - 化管法	化管法 (令和5年度分以降の排出量等の把握や令和5年度以降のSDS提供の対象)		
	分類	政令名称	管理番号
	該当しない	該当しない	該当しない
毒物及び劇物取締法	該当しない		
化審法	優先評価化学物質	該当しない	
	第1種特定化学物質	該当しない	
	第2種特定化学物質	該当しない	
	監視化学物質	該当しない	
	一般化学物質	トリプロピレングリコールモノメチルエーテル, ポリオキシアリケン(C2~4, 8) モノアルキル(又はアルケニル)(C1~24)エーテル(n=1~150)	
消防法	第4類 引火性液体 第三石油類 水溶性液体(法第2条第7項別表第1)		

国別インベントリ状況

国別インベントリ	状況
オーストラリア - AIC / オーストラリア非工業用	Yes
カナダ - DSL	Yes
カナダ - NDSL	No ([2-(2-メトキシメチルエトキシ)メチルエトキシ]プロパノール)
中国 - IECSC	Yes
欧州 - EINEC / ELINCS / NLP	Yes
日本 - ENCS	Yes
韓国 - KECI	Yes
ニュージーランド - NZIoC	Yes
フィリピン - PICCS	Yes
米国 - TSCA	本製品の全成分が、TSCAインベントリで「アクティブ」とされています
台湾 - TCSI	Yes
メキシコ - INSQ	Yes
ベトナム - NCI	Yes
ロシア - FBEPH	Yes
アラブ首長国連邦 - 規制リスト(禁止/制限物質)	No ([2-(2-メトキシメチルエトキシ)メチルエトキシ]プロパノール)
凡例:	Yes = 全ての成分がインベントリに記載されている No = 記載されている成分はインベントリに記載されていない。これらの成分は対象外であるか、登録・届出が必要である

セクション16 その他の情報

改訂日	08/06/2026
-----	------------



The report would be invalid without authorized signature. The report shall not be reproduce dexcept in full, without written approval of the Company. Any unauthorized alteration, forgery or falsification of the content or appearance of this document is unlawful and offenders may be prosecuted to the fullest extent of the law.

Attention: To check the authenticity of testing/inspection report & certificate, please visit the SGS EE C&S Database at <https://rohs.sgsonline.com.cn/> or scan the anti-counterfeiting QR code.

SGS Center, No.143, Zhuzhou Road, Laoshan District, Qingdao, Shandong, China 266101
中国・山东・青岛市崂山区株洲路143号通标中心 邮编: 266101 tE&E (86-532) 68999424

www.sgsgroup.com.cn
sgs.china@sgs.com

最初の発行日 02/11/2025

他の情報

SDS(安全データシート)は危険性の伝達ツールであり、リスク評価の支援に使用されるべきです。報告された危険性が職場または他の環境でのリスクであるかどうかは多くの要因によって決まります。リスクは露出シナリオを参照して決定されることがあります。使用スケール、使用頻度、および現行または利用可能な技術的制御が考慮される必要があります。

定義および略語

- ▶ PC-TWA: 時間加重平均許容濃度
- ▶ PC-STEL: 短時間ばく露限界許容濃度
- ▶ IARC: 国際がん研究機関
- ▶ ACGIH: 米国産業衛生専門家会議
- ▶ STEL: 短時間ばく露限界値
- ▶ TEEL: 一時的緊急ばく露限度
- ▶ IDLH: 脱出限界濃度
- ▶ ES: ばく露基準
- ▶ OSF: 臭気安全係数
- ▶ NOAEL: 無毒性量
- ▶ LOAEL: 最小毒性量
- ▶ TLV: 許容濃度
- ▶ LOD: 検出限界値
- ▶ OTV: 臭気検知閾値
- ▶ BCF: 生物濃縮係数
- ▶ BEI: 生物学的ばく露指標
- ▶ DNEL: 導出された無効レベル
- ▶ PNEC: 予測される無効濃度
- ▶ MARPOL: 船舶からの汚染防止のための国際条約
- ▶ IMSBC: 国際海上固体バラ貨物コード
- ▶ IGC: 国際ガス運搬船コード
- ▶ IBC: 国際バルク化学品コード

- ▶ AIIC: オーストラリア工業化学品インベントリ
- ▶ DSL: 国内物質リスト
- ▶ NDSL: 非国内物質リスト
- ▶ IECSC: 中国現有化学物質名録
- ▶ EINECS: 欧州既存商業化学物質インベントリ
- ▶ ELINCS: 欧州届出化学物質リスト
- ▶ NLP: もはやポリマーとみなされない物質のリスト
- ▶ ENCS: E既存化学物質 / 新規公示化学物質
- ▶ KECI: 韓国既存化学物質目録
- ▶ NZIoC: ニュージーランド化学物質インベントリ
- ▶ PICCS: フィリピン化学品および化学物質インベントリ
- ▶ TSCA: 有害物質規制法
- ▶ TCST: 台湾既存化学物質インベントリ
- ▶ INSQ: 国家化学物質インベントリ
- ▶ NCI: 国家化学品インベントリ
- ▶ FBEPH: ロシア 潜在的に有害性のある化学物質及び生物学的物質リスト

The report would be invalid without authorized signature. The report shall not be reproduce dexcept in full, without written approval of the Company. Any unauthorized alteration, forgery or falsification of the content or appearance of this document is unlawful and offenders may be prosecuted to the fullest extent of the law.

Attention: To check the authenticity of testing/inspection report & certificate, please visit the SGS EE C&S Database at <https://rohs.sgsonline.com.cn/> or scan the anti-counterfeiting QR code.

SGS Center, No.143, Zhuzhou Road, Laoshan District, Qingdao, Shandong, China 266101
中国・山東・青島市嶗山区株洲路143号通标中心 邮编: 266101 t E&E (86-532) 68999424

www.sgsgroup.com.cn
sgs.china@sgs.com

